

2015年3月19日

東日本旅客鉄道株式会社

経済産業省の「ダイバーシティ経営企業100選」に選定されました

当社は、このたび、経済産業省が主催する、女性、外国人、高齢者、障がい者等を含め、多様な人材を活用して、イノベーションの創出、生産性向上等の成果を上げている企業を選出する「ダイバーシティ経営企業100選」に鉄道事業者として初めて選定されました。

■主な評価ポイント

- ・就業継続を目的とした女性活躍推進から全社員を対象とした「ワーク・ライフ・プログラム」の推進。
- ・鉄道事業者として初めて、昼夜交代制勤務職場（駅、乗務員等）でも利用可能とする「短時間・短日数勤務」を導入。
- ・公平で平等な機会を与える複線型人事制度の導入とキャリア構築支援。
- ・障がいのある社員がそれぞれの地域で活躍できる仕組みづくり。
- ・「HAPPY CHILD PROJECT」の「駅型保育園」を通じたビジネスとCSRの両立

■ダイバーシティ経営企業100選とは

経済産業省が、多様な人材を活用してイノベーションを生み出している企業を「ダイバーシティ経営企業100選」として選定・表彰する制度です。様々な規模・業種の企業における「ダイバーシティ経営」への積極的な取組を「経済成長に貢献する経営力」として評価し、ベストプラクティスとして発信することで、ダイバーシティ推進のすそ野を広げることを目的としています。

